

避難所の景色を変える！



製品・技術の
名称

避難所用ダンボール製簡易ベッド 「暖段はこベッド」

【概要】

2011年の東日本大震災の発生をうけ、「暖段はこベッド」を考案。組立時間は約4分で、工具・テープが不要なワンタッチ仕様で、女性やお年寄りでも簡単に組み立てられます。床への雑魚寝とは違い、衛生的で、低体温症などの疾患を予防するほか、振動・騒音を吸収するなど、避難所生活の環境改善に寄与します。また、段ボールの中に荷物を収納でき、避難所から仮設住宅への引越し時に利用したのちに、再度ベッドとして利用することができます。被災地支援の一環として災害時に各地の避難所に届けるなど、段ボールを用いた社会貢献活動にも積極的に取り組んでおり、全国段ボール工業組合連合会等に設計図を無償で提供するほか、全国29の都道府県と283以上の市区町村と防災協定を締結しています。

ここが ポイント！

組み立てに道具を用いず、一人で簡単に組み立てられる「暖段はこベッド」。避難所での健康リスクの低減に寄与。

【参考価格】

8,980 円

※表示価格は税抜きです。

【企業 PROFILE】



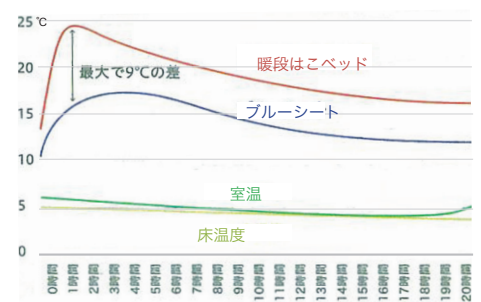
J PACKS
We will make a package of the future

Jパックス株式会社
代表取締役：水谷 嘉浩

大阪府八尾市太子堂 2 丁目 5 番 38 号
Tel : 072-923-1388/ Fax : 072-991-5918
<http://www.jpacks.co.jp/>



段ボールベッドを設置した避難所



ブルーシート上、段ボールベッド上の温度変化

企業からの一言 / PR ポイント

災害関連死・疾患を未然に防ぐために、有効な対策として雑魚寝を止めることが挙げられます。実は雑魚寝をするのは日本だけであり、避難所の世界標準は簡易ベッドです。避難所運営を変えることが重要だと考えます。